■ビジネスサーバStandardで利用していた定型アクセスカウンターを ビジネスサーバStandardプラスの定型アクセスカウンターに変更する方法

今まで

<u></u>	x (+		R
. G mushkap		⊤ C 0, 0 \$	=
		お客さまのウェブサイト	*
		×××××××××××××××××	
		• × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	
		■×××××××××××××××××××	
		■××××××××××××××××××××××××××××××××××××	
		総力ウント数:00000012]

カウンターを表示したいページの htmlファイルを開き、

カウンターを表示したい場所に

と記述して表示していました。

これから

新しいサーバに定型のアクセスカウンターをインストールします。

①お客様にお送りしている「確認用サイト接続方法」ページをご覧いただき、
 【管理者画面アドレス】に記載されているアドレスをブラウザに入力し、管理画面を表示します。

Ľ	ジネスサーバ・Standar	d+ ^(גפטש-איזש)		
	✓ Webマネージヤー Web持権ユーザ・Webユーザ用の管理ソール Web持権ユーザ・Webユーザの応害権しこや admin7ガリントで自立イグできません。	Web Manager_ です。 でWeb・FIP関連の設定を行うことが出来ます。		
	✓ メールマネージャー メールコーザ局のを聴っしたす。 メールコーザの客様記こちでマール展連の私 admin7/hワンドではロダインできません。	Mail Manager 定行うことが出来ます。		

②サイトマネージャーをクリックして開きます。

③ユーザ名は「admin」、パスワードは、「確認用サイト接続方法」に記載されているものを入力します。

Windows セキュリティ	- X-
Password for admin のサーバー ワードが必要です。	. ೧೮೬೨-೮-೩೬パス
□-ゲー名 /パスワード □ 具体用料を2回595	
	0K キャンセル

④「サイトマネージャー」の左メニューから「CGI 管理」⇒「CGI インストール」を選びます。



⑤ プログラムの種類を「C005 アクセスカウンタ」を選び、ディレクトリ名を入力して、「利用規定を承認してインストールする」ボタンを押してインストールします。



ここで入力したディレクトリに、 定型アクセスカウンターに必要なファイルが 自動でインストールされます。

ディレクトリ名は任意のもので結構です。

⑥ インストールが成功したら、URLをクリックしてマルチカウンタの管理メニューを呼び出します。



⑦管理メニューが開いたら、オンラインマニュアルをクリックします。

(民る) オンラインマニュアル	MENU: 管理用バスリード変更 7 イルナガウンタの設
	マルチカウンタ:管理メニュー
メニューから) ※設置後,始めてアクセスされ	実行したいリンクをクリックして作業を実行します。 た方は必ず「パスワードの変更」、「マルチカウンタの設定」を行って下さい。
1. 管理用パスワー	<u>*変更</u>
この管理ページ ※設置後,始めて	にアクセスする為のパスワードを変更します。 アクセスをれた方は必ずパスワードを変更して下さい。
2. <u>マルチカウンタの</u>	<u>設定</u>
このマルチカウン ※設置後,始めて	タの設定を表示/変更します。 アウセスをれた方は必ず設定を行って下さい。
 カウンタ情報の1 	<u>管理</u>
このカウンタ情報	この表示と削除を行います。
	5-07A R

⑧「4. HTMLページにカウンタを表示させる」をクリックします。

aa		
	オンラインマニュアル	
	目次	
1. (<u>d. t. d. c.</u>		
2. マルチカウンタの管理		
3. <u>マルチカウンタの設定</u>		
4. HTMLページにカウンタを表示させる		
5. <u>他のHTMLファイルからカウンター覧へリンクを張る</u>		
6. <u>その他</u>		
7. <u>パージョンアップ履歴</u>		
	はじめに	

⑨カウンターを呼び出すための記述が掲載されているのを確認します。

HTMLパージにカウンタを表示させる	
1. カウントを取りたいHTMLファイルを用意します。	
2. HTMLファイル中に以下のタグを追加します。	
and a billing an antiger bits that the international department.	/UCAD\なが由に記述するか
※カウント名には美数学のみ使用可能です。日本語をご使用されますと大学化けの原因になることがあります。	── └□ CAU/ダグ 中に記述 9 るか
COSRIPT Inngunge="Invision"jet1.1" mrei* http://xxxxxxxx.jp/gu/dit/sdmb/c005/xxxxxxx/htt/mingriCOUNT_NAWE=カケントを、">\/SORIPT>	<body>タグ以降の早い段階に</body>
このかれた、小さいかどかから見ますも、のついへの対応時代の見いの時代に行きますと良いのに、3	
※実践のファイルには117を記述してきた。	記述する内容
COSRIPT innounce*"AvvaScript1.1"> (!	
document.write("総力ウント数:");	
tkounter_sisplay(s_total_count); //> <td></td>	
080-080	↓↓←カワンターを表示したい場所に
<soript javascript1.1~="" language*="">!</soript>	
document.write(*今日のカウント数:*); Nonemand.ardine.ur(* Index on the test	記述する内容
//>	
(302)	
document, write("BHODDD-FBT:"):	
tkoounter_display(g_yday_count);	
(SERIPT)	
(ARGREIT)	
これで各カシント数が表示できるようになります。 後半の GNOSCRIPTD タグはJavaScriet期対応ブラウザの例のものです。	
×もし上記の設定でうかど出来なかったり、記述力法がわからない場合は下記の内容をコピールペーストしてntwiファ(心を作成してみて下さい。(下記の例では、カウント名に[DEMO]にいう名前を指定しています)	

⑨新しいサーバ(ビジネスサーバStandardプラス)でアクセスカウンターを表示したいページの htmlファイルを用意します。

x +		
🕐 🖲 miniplekanja	v C 0, 0 ☆	😢 次のソース: http://plala-test.on.arena.ne.jp/kitai/ - Mozilla Firefox
		ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)
đ	う客さまのウェブサイト	<pre></pre> (IDUCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DID HTML 4.01 Transitional//EN"> <html> <html></html></html>
		<pre>stread/ (meta_http-equiv="Content-Type" content="text/html: charset=Shift JIS")</pre>
×	****	<meta content="NOINDEX.NOFOLLOW" name="ROBOTS"/> <meta content="NONE" name="ROBOTS"/>
×	****	<pre>State a http=equive content=style=upe content= text/css ></pre>
×	****	<body> <br< th=""></br<></br></br></body>
×	****	<pre></pre>
		<colspan="2" beight="100">Test Page</colspan="2">
		テストとお勉強のためのページです。 テストとお勉強のためのページです。 cont size="-1">テストとお勉強のためのページです。 cont size="-1">テストとお勉強のためのページです。 cont size="-1">トレージです。 cont size="-1">トレージの cont size="-1">トレージの
	総方シント数:00000012	〈font size=´-1〉特に更新予定はこざいません。〈/font> 〈/tr〉 〈+r〉
		

⑩オンラインマニュアルに記載されていたタグを、アクセスカウンターを設置したいhtmlの中に記述します。



<SCRIPT language="JavaScript1.1" src="http://*****.jp/cgi-def/admin/ C-005/*****/visit/main.pl?COUNT_NAME=カウント名"></SCRIPT>

カウント名は任意の名前で結構です。

■ビジネスサーバStandardプラスの定型アクセスカウンターに変更した後、 任意の数字からカウントする方法

①FTPでお客様のサーバに接続します。

ホストの設定	
基本 拡張 文字コード ダイアルアップ 高度 暗号化 特殊機能	
ホストの設定名(T) ホスト名(アドレス)(N)	<ftp接続設定></ftp接続設定>
	│ ▼小へらる 「確認用サイト接続方法」通知に
	記載されている、
ローカルの初期フォルダ(L)	新しいサーハのIPアトレス
ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	◆ユーザ名 A devia
現在のフォルダ	Aamin
■最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(E)	◆パスワード 「 1273日 H ノレ 接結士は いる のし
OK キャンセル ヘルプ	・確認用リュト接続力法」通知に 記載されているパスワード

②接続後、アクセスカウンターのプログラムの保存場所を開き、 log.datファイルをエディタ等で開いて編集します。

/cgi-def/admin/C-005/ディレクトリ名/log/

	表示(V) ツール(I) オブション(Q) / こ い A) B R SS F. J. マ サイズ 種… log.dat		ディレクトリ名は アクセスカウンターを インストールした際に お客様で指定した ディレクトリ名になります。
✓ … ファイル一覧の取得は正常に終了しま	 ・ 【	III	このファイルを編集。
ローカル 選択0個(0 Bytes)	ローカル空 25476.05M Bytes	転送待ちファイル0個	

③log.dat ファイルを開いて見ると、 「#EOF:~」以降の1行が各カウンタのデータになっています。



④数を変更したい部分を修正し、log.dat ファイルを上書き保存します。

- 例: 1<>カウンタ名<>00000001<>00000001 ······· 1<>カウンタ名<>00123456<>00000001 ······
- ⑤FTPでお客様のサーバに接続し、数を修正したlog.datファイルをアップロードします。

